

2013年度関西学生バスケットボールリーグ戦

男子	2次リーグ戦	勝チーム	敗チーム
試合日	2013.10.19	76	びわこ成蹊スポーツ大学
開始時間	12:30	(26 - 14 10 - 12 20 - 19 20 - 27)	72
会場	甲南大学体育館		勝ち点3
コート	Mコート		
試合NO	259		
		勝ち点8	

戰評

總括

序盤から大阪商業大学#90川崎を中心に思い切りのいいオフェンスで得点を重ねリードを奪った。びわこ成蹊スポーツ大学もリバウンドやディフェンスをしっかりと差を縮めようとしたが思うように縮めることができない。第3ピリオド終盤からのびわこの追い上げで2点差まで追いつくが最後一本を決めきることが出来ず、追い付くことができなかった。結局序盤の差で何とか逃げ切り大商大の勝利で終えた。

第1ピリオド

大商大ボールでスタート。立ち上がりから大商大#90川崎の連続得点。対するびわこも#11辻本、#12保科が得点を重ねる。大商大#90川崎が3Pシュートを決めると負けじと#12保科も3Pシュートを決め返す。びわこは得点を奪うものの、大商大の攻撃を止めきれず差が徐々に開いていく。26-14大商大リードで第1ピリオドを終える。

大の攻事と
第2ピリオド

びわこは#11辻本や#22中路の得点、泥臭いリバウンドなどで差を縮めようとするが逆に速攻などで得点を決められ差を縮めることができない。どちらも得点を取り合う中びわこが#16福原の3Pシュートから流れを掴み差を縮めていく。しかし、大商大も#1吉見、#18小幡などの得点で再び差を広げる。そして、36-26大商大リードで前半を折り返す。

人間入門

大商大はスタートのメンバーをもどし第3ピリオドを始める。大商大#16八幡のリバウンドからの連続得点で差を広げる。びわこはここでたまらずタイムアウトをとる。そして、流れを変えようとゾーンディフェンスに切り替えるが大商大は#33土居のインサイドでの攻撃を中心にしっかりとゾーンを攻め崩す。びわこも#12保科、#7西尾の3Pシュートなどで猛追する。56-45大商大リードで第3ピリオドを終える。

43人間入り
第4ビリオド

びわこ#11辻本の得点で始まる。びわこは前からの激しいディフェンスでボールを奪い、速攻から得点を重ねる。#24中村の3Pシュートが決まり大商大がタイムアウトを取る。タイムアウト明けからどちらもシュートを決め、差が変わらない。大商大が連続で取り差が広がる。再びびわこのディフェンスが効き始め差を縮める。#4高畠の得点で2点差まで追いつく。そして大商大のターンオーバーで13.2秒残してびわこボール。しかし、びわこは追いつくことができず。76-72で大商大の勝利。

主審	新村 達也	副審	高岡 雄太		戦評	大澤 仙斎(関西大)
記録	関西学生バスケットボール連盟					